

日本建築学会にてオフィス空間における 植物配置の好ましさに関する研究結果を発表

— 効果的なグリーンの配置と知的生産性向上の関連について検証 —

三井デザインテック株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：渋谷忠彦）デザインラボラトリーと職業能力開発総合大学校 橋本幸博教授による共同研究チームは、オフィス空間における植物配置の好ましさに関する共同研究を行い、8月31日に日本建築学会にて研究結果を発表しました。

実験は2017年1月に三井デザインテック本社オフィス内に7つの異なるグリーンを配置した空間を作り、オフィスワーカー延べ42名を対象に、評価グッド法[※]を用いて室内緑化を有するオフィス作業スペースの評価構造の調査を実施しました。

この結果、グリーンを効果的に取り入れたオフィス空間を提供することは、ワーカーの知的生産性の向上につながる事が分かりました。

オフィスを創造する三井デザインテックでは、最適な空間デザインを提供するため、様々な調査・研究を実施しており、本研究の成果を踏まえて、グリーンを効果的に取り入れたオフィス空間のデザインにさらに力を入れていきます。



日本建築学会で発表する
三井デザインテック
デザインラボラトリー 山野奈緒

■調査対象とした7つのブース



N-1 観葉植物 前面



N-2 観葉植物 天井面



N-3 観葉植物 側面



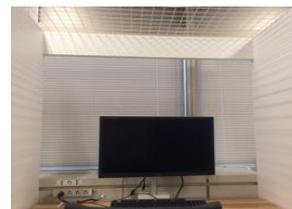
A-1 人工植物 前面



A-2 人工植物 天井



A-3 人工植物 側面



0 植物なし

※植栽協力：第一園芸株式会社

■調査結果（一部抜粋）

図1 各ケースの点数評価

	Positive Point	Negative Point	Total Point	Ranking	Number	
					Positive	Negative
N-1	6	-5	1	4	2	3
N-2	9	-1	8	1	4	1
N-3	9	-6	3	2	4	2
A-1	2	-10	-8	7	1	5
A-2	3	-4	-1	5	2	2
A-3	2	-7	-5	6	1	4
0	5	-3	2	3	3	1

図2 室内緑化のあるオフィス空間の評価構造図（ポジティブ・グリッド）

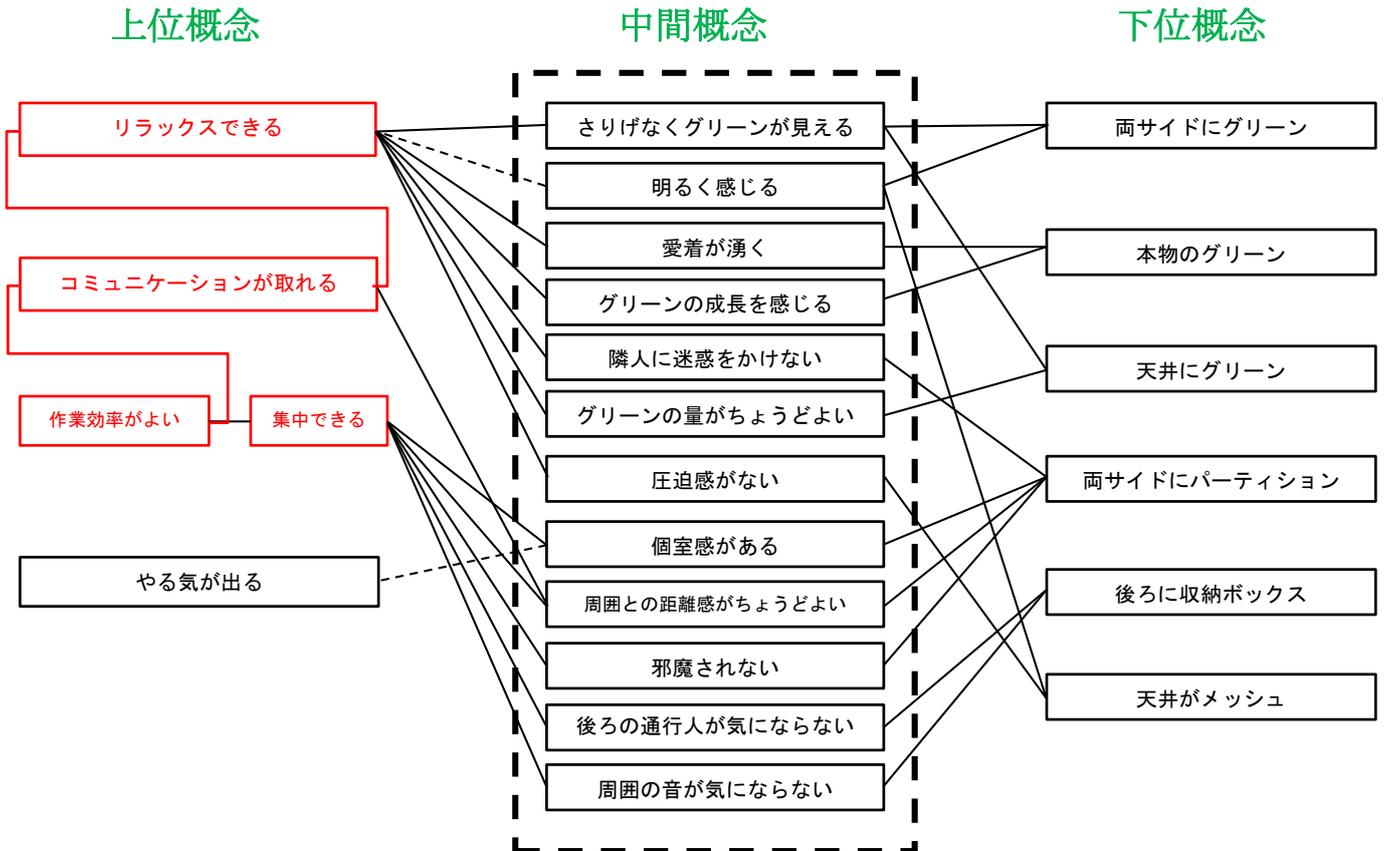


図1のN-2やN-3のポジティブポイントが高いことから分かるように、オフィスの閉鎖的な作業スペースでは観葉植物による良好な心理的効果が得られるが、A-1,A-2,A-3がネガティブポイントの上位を占めるように、人工植物や過剰な植物量、あるいは不具合な配置にすると、心理面以外に作業効率にも好ましくない影響を及ぼすことが確認されました。(図1参照)

また、「リラックスできる」が「コミュニケーションが取れる」の前提条件になっていることが判明し、「作業効率がよい」という評価を得るためには「集中できる」と「コミュニケーションが取れる」の両者が満足されている必要があることが分かりました。(図2参照)

グリーンを効果的に取り入れたオフィス空間を提供することは、ワーカーの知的生産性の向上につながると考えられます。三井デザインテックではこの結果を基に、今後さらにグリーンを効果的に取り入れたオフィス空間のデザインに力を入れていきます。



※評価グリッド法…人間が持つ各人固有の理解・判断の仕組みによって、何を知覚してその結果どのように評価を下しているかという認知構造を把握するための方法である。評価対象を提示し、インタビューを通して、対象写真に対する好みの理由(中間概念)を聞き出し、その理由を面接者が被験者に対してラダーリングしていくことで全体的認知構造を効率的に引き出させる手法である。ラダーリングとは、被験者から引き出した中間概念をもとに上位概念、下位概念を抽出することである。この手法は、レポートリーグリッド法を建築の景観評価分野で発展させた手法で、最近では環境心理分野に多く使われている。

■三井デザインテック株式会社とは

三井デザインテックは、主に住宅・オフィスをはじめとして、ホテル・医療・福祉・学校・賃貸マンションなど、あらゆる生活・事業に必要な施設のインフィル(内外装・設備・間取り)の創造を手がけ、お客様に「心地よい、満足できる空間」をご提供しています。最新情報はオフィシャルサイトをご覧ください。<http://www.mitsui-designtec.co.jp/>

■デザインラボラトリーとは

デザインラボラトリーは2015年に三井デザインテック内に設立したデザインに関する研究機関です。デザイン・トレンドに関するリサーチや研究の他に、書籍の出版、講演などを行っています。デザインラボラトリーの中には女性の消費行動に特化した研究チーム「フェミラボ」も設置し空間デザインに役立てています。

<報道に関するお問い合わせ先>

三井デザインテック株式会社 広報担当 西谷直子

TEL:03-6366-3131 FAX:03-5476-2310 E-mail:n-nishitani@mitsui-designtec.co.jp